

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成24年度～平成28年度																				
事業実施地区名 （都道府県名）	（ひとつせがわ） 一ツ瀬川森林計画区 （宮崎県）	事業実施主体	九州森林管理局 西都児湯森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>一ツ瀬川森林計画区は西都市、高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町、西米良村に位置する26,648haの国有林野を対象としている。</p> <p>森林の現況は人工林59%、天然林41%となっており、主な樹種は針葉樹ではスギ・ヒノキ、広葉樹ではシイ類・カシ類となっている。</p> <p>当該計画区は、宮崎県のほぼ中央部に位置し、掃部岳、国見山、尾鈴山等1,000m以上の山岳が重畳し、急峻な地形を呈している。一ツ瀬川本流は、県民の生活に欠かせない水資源の源流部となっている。</p> <p>また、木材産業に対する依存度が高いことから、民有林と連携した林業・林産業の振興を図ることが課題となっている。</p> <p>このようなことから、林産物の供給や地域振興への寄与はもとより、国土保全や水源のかん養等の公益的機能の発揮のみならず、地球温暖化防止、生物多様性の保全及び森林のふれあい等、森林の持つ多面的な機能の発揮が重要となっている。</p> <p>このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、間伐材等の利用推進に資することを目的とする。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">主な事業内容</td> <td style="width: 20%;">森林整備</td> <td style="width: 20%;">更新面積</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">320 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td style="text-align: right;">4,539 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td style="text-align: right;">20.2 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td style="text-align: right;">12.1 km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,768,273 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	320 ha			保育面積	4,539 ha		路網整備	開設延長	20.2 km			改良延長	12.1 km	総事業費			1,768,273 千円
主な事業内容	森林整備	更新面積	320 ha																				
		保育面積	4,539 ha																				
	路網整備	開設延長	20.2 km																				
		改良延長	12.1 km																				
総事業費			1,768,273 千円																				
費用対効果分析	総 便 益（B）	20,707,102 千円																					
	総 費 用（C）	2,201,868 千円																					
	分析結果（B / C）	9.40																					
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																						

別紙様式 7

整理番号 16

便 益 集 計 表

事業名：森林環境保全整備事業
 事業実施地区名：一ツ瀬川森林計画区
 （都道府県名：宮崎県）

事業実施主体：九州森林管理局
 西都児湯森林管理署

（単位：千円）

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	5,052,781	
	流域貯水便益	1,947,447	
	水質浄化便益	3,316,105	
山地保全便益	土砂流出防止便益	3,754,953	
環境保全便益	炭素固定便益(樹木固定分)	1,371,144	
	炭素固定便益(森林土壌蓄積分)	189,139	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	2,074,685	
	木材利用増進便益	294	
	木材生産・確保増進便益	2,124,805	
	木材生産確保・増進便益(森林整備分)	448,817	
	木材生産確保・増進便益(路網整備分)	1,675,988	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	425,636	
	森林管理等経費縮減便益	29,531	
	森林整備促進便益	420,582	
総便益(B)		20,707,102	
総費用(C)		2,201,868	
費用便益比(B/C)		9.40	

森林環境保全整備事業 一ツ瀬川計画区(宮崎県) 事業概要図

対象計画区拡大図

